

TACHIBANA

GAKUEN SENIOR HIGH SCHOOL

GUIDE BOOK 2027

たちばなのまんなかには**I**がある。



橘学苑高等学校

TACHIBANA GAKUEN SENIOR HIGH SCHOOL

自律的な人間を育成します。



5つの柱で「I(私)」を育てます。

人間教育

自治活動を通じて、自律と責任感を育てる。

教科教育

確かな学力で、本質を見抜く力を磨く。

探究教育

問いから学び、課題発見解決力を伸ばす。

国際理解教育

多様性を理解し、世界とつながる力を育む。

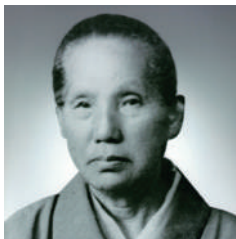
キャリア教育

自己理解を深め、未来を主体的に選ぶ力を育てる。

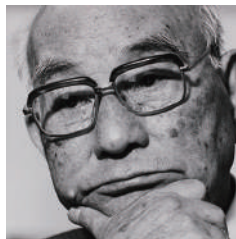


創立の精神

- 一、心すなおに真実を求めよう
- 一、生命の貴さを自覚し、明日の社会を築く
よろこびを人々とともにしよう
- 一、正しく強く生きよう



創立者 土光登美



橘学苑第2代理事長 土光敏夫

Principal's Message

本校では創立者土光登美校主が学苑を創設するにあたり掲げた「人間教育」を中心に教科教育、探究教育、国際理解教育、キャリア教育の五つを柱として教育を展開しております。近年、急速な生成AIなどの発達により学力検査などで測定できる認知能力に加え、学力検査などでは測定できない、やる気、忍耐力、協調性、自制心など人の心や社会性にかかわる非認知能力が求められるようになってきております。これは創立以来本校が基本としてきたところです。

橘学苑には生徒中心の教育があり、お預かりした生徒一人ひとりの個性を大事にし、それぞれの夢の実現の一助と成りうると確信しております。

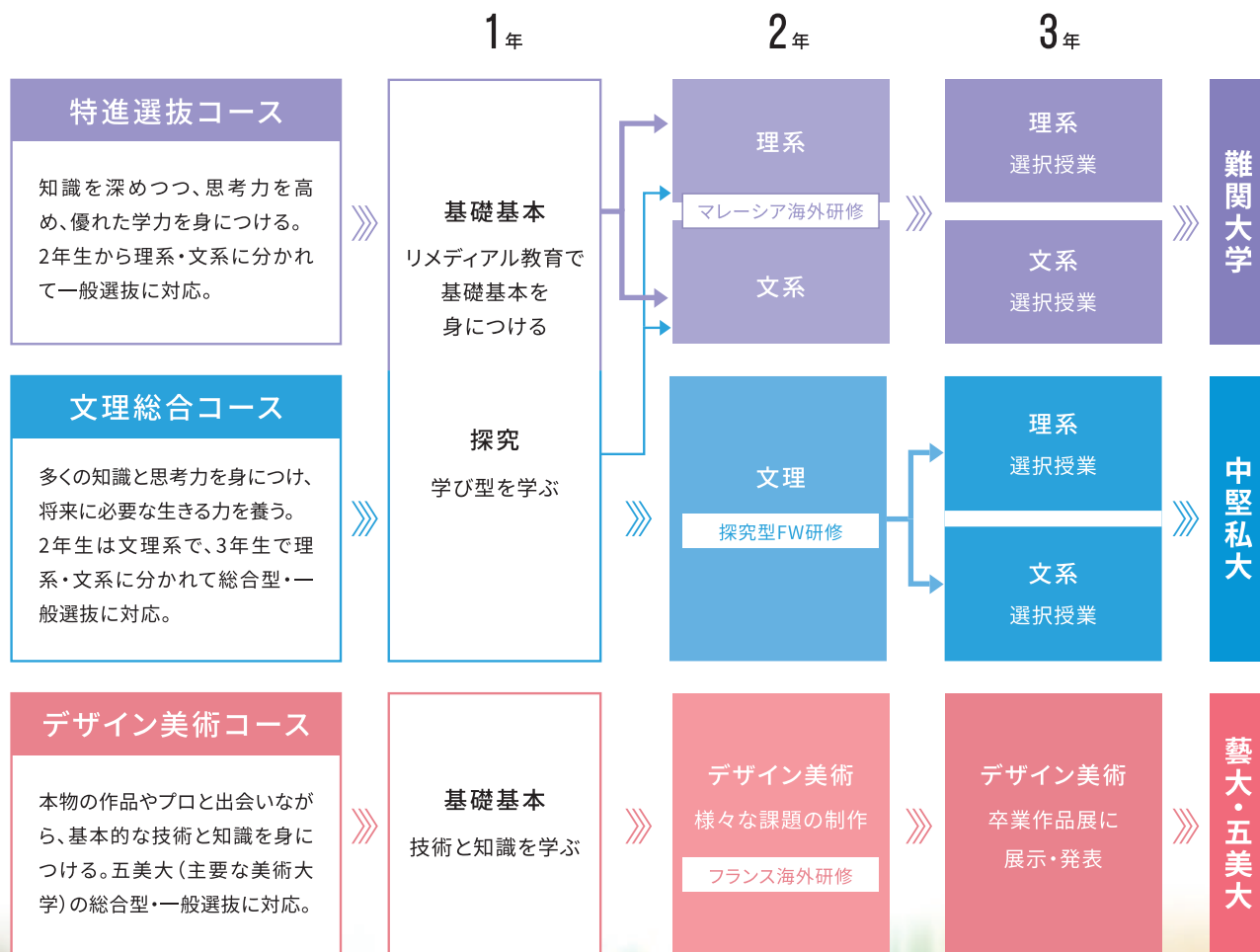


橘学苑中学校・高等学校 校長
外西 俊一郎

I 個性を伸ばす3コース制

生徒一人ひとりの目標や興味に合わせて学びを深める、3つのコースを設置。難関大学を目指す「特進選抜コース」、幅広い進路に対応する「文理総合コース」、感性と表現力を磨く「デザイン美術コース」から、自分に合った学びを選ぶことができます。

さらに本校では、コースごとの専門的な学びに加え、進路実現を支える計画的な進路指導、主体性を育てる探究活動、グローバルな視点を養う国際教育も充実。基礎学力の養成から進路意識の形成、受験対策、探究発表、土曜ゼミナール、海外研修・留学プログラムまで、教室の中だけにとどまらない多彩な学びを通して、自ら考え、選び、行動する力を育みます。



I 一人ひとりに寄り添う指導

進路実現に向けて、 3年間で着実に力を育む進路指導

基礎学力の養成から進路意識の形成、受験対策まで、3年間で計画的に進路指導を実施しています。各学年の発達段階に応じた学習支援と進路行事を組み合わせることで、自ら進路を考え、選び、実現していく力を育成します。



卒業生スタッフ制度

放課後は本校卒業生(大学生)を中心とした学生スタッフが自習室に常駐しています。学習について自由に質問することができます。また、英語検定2次試験の前には面接練習や面談の予約も可能です。年齢の近い先輩の言葉は生徒の心によく届き、精神面でも良いサポートになっています。



I 主体性を育てる探究活動

総合的な探究の時間

総合的な探究の時間では、博物館巡りやタブレットを活用した情報共有でインプットの練習をします。校外学習では様々な社会問題に触れ、"考える"きっかけづくりをします。集大成となる探究発表会はアウトプットの場。後輩たちにプレゼンテーションをし、自分の言葉で人に伝えることで、学びが深まります。



土曜ゼミナール

希望選択制の土曜ゼミナールは、大学や企業などの協力を得て講義や実習を行い、普段の授業では得られない学びを提供しています(年間約35講座)。自らの知識・見解を深める講座のほか、保護者参加型の教養ゼミも年数回実施し、親子で学びを共有できる貴重で有意義な機会となっています。



I グローバルな視点を醸成する国際理解教育

1年間留学(対象:高校1年 希望者選抜制)

世界で活躍する力を育むため、約1年間(高校1年3学期~高校2年2学期)の留学制度を設けています。ニュージーランドでホームステイをしながら現地校に通い、語学だけでなく文化や価値観に触れ、自らの生き方を考える貴重な経験となります。手厚いサポート体制のもと、単位認定により3年間での卒業も可能です。



海外研修と国際交流プログラム

全学年の希望者を対象に、夏休みを利用した短期海外研修を実施しています。ホームステイを通して英語での生活に挑戦し、現地レッスンや文化体験も充実。2025年度はハワイ、2026年度はオーストラリアで実施予定です。さらに海外校との交流やオンライン交流など、国内でも異文化理解を深める機会を設けています。





特進選抜コース

高い志を、確かな実力へ。チームで挑む、難関大学とその先の「考動力」

難関大学進学を見据え、確かな学力と自ら学び続ける力を育てる。

自ら学び、確かな学力を一主体的な学習習慣の確立

- 難関大学を見据えたカリキュラムで、基礎から発展まで段階的に学ぶ
- 表面的な暗記ではなく、本質を理解し、「わかる」を「できる」に変える
- 定期的な小テストや演習を通し、定着度を確認しながら応用力を高める

世界を見据える一英語力強化と探究学習

- 英検2級以上の取得を目標に実践的な4技能をバランスよく強化
- マレーシア海外研修などを通して、多様な価値観に触れ、国際的な視野を広げる
- グローバルな視点で課題を発見し、解決策を考える探究学習を通じて、これからの社会で主体的に行動できるリーダーシップを養う

「チーム特進選抜」が支える進路実現

- 学年を超えて学ぶ「チーム特進選抜」で、高い意識と学習意欲を育てる
- 大学見学や進路ガイダンスを通して、自分の進みたい道を具体的に描く
- 豊富なデータを活用した個別面談や、教員間での密な情報共有により、チームで第一志望合格を支える環境



希望進路実現を支える、 学習サポート体制

- **アウトプットを重視した「学習サークル」**
全員が登録し、自学自習の習慣を育て、学んだことを定着させる。
- **「自律」的な学習の支援**
手帳などを活用し、生徒自身が学習計画を立て、伴走役の教員と改良を重ね、自律した学習者を育てていく。
- **クラスメイトとの切磋琢磨**
クラスメイトはよき仲間、理解者であると同時にライバル。刺激を受け合いながら共に成長していく。





3年間の流れ

段階的に学力を高めながら、思考力・探究力・進路意識を育成。

3年間を通して、難関大学進学に必要な実力と、その先につながる学びの姿勢を身につけます。

1年

基礎・基本を徹底し、学習習慣を確立。
「わかる」から「できる」への土台を築く。



2年

理系クラス 文系クラス

理系・文系それぞれの学びを深め、探究的な視点を育成。
自分の強みを見つけ、未来につながる思考力と応用力を伸ばす。



3年

理系クラス 文系クラス

志望進路に合わせた実践的な学習で、受験力を強化。
積み重ねた力を自信に変え、進路実現へとつなげる。

主な合格先

【国公立】埼玉大学・横浜国立大学・琉球大学・信州大学・神奈川県立保健福祉大学・都留文科大学

【私立】早稲田大学・上智大学・学習院大学・明治大学・青山学院大学・立教大学・中央大学・法政大学・成城大学・明治学院大学 など

時間割例(1年)

	月	火	水	木	金
1	体育	音楽Ⅰ	言語文化	化学基礎	数学Ⅰ
2	体育	論理・表現Ⅰ	音楽Ⅰ	探究	言語文化
3	化学基礎	地理総合	数学Ⅰ	数学A	保健
4	英語CⅠ	科学と人間生活	現代の国語	地理総合	歴史総合
5	現代の国語	数学A	英語CⅠ	家庭基礎	論理・表現Ⅰ
6	数学Ⅰ	歴史総合	探究	家庭基礎	LHR
7		英語CⅠ		科学と人間生活	



2年次から理系・文系に分かれて学習を実施。3年次ではさらに学びを深める必修選択科目と全コース共通の自由選択科目(12科目)を展開!

在校生の声

特進選抜コースでは、レベルの高い学習に取り組むことができ、先生のサポートも手厚いです。私は、学習サークルに加入し、苦手科目の復習に重点的に取り組んだことで、苦手意識を克服し、定期テストや模試にもより力を入れて取り組めるようになりました。また、仲間と高め合うことで勉強の習慣もつき、充実した高校生活を送れています。

特進選抜コース在校生 K.Mさん





文理総合コース

確かな基礎が、自信に変わる。学びと探究を通じて、自分の未来を描き、四年制大学進学を目指す

「わからない」を「自信」に変える徹底した指導

基礎から丁寧に積み上げる学び

- リメディアル教育で、中学校内容を含む基礎を確認し、高校の学びへとつなげる
- 定期考査や模擬試験の事前・事後指導を通して、理解を確実にする
- 朝学習や日々のサポートにより、学ぶ姿勢と学習習慣を身につける

好奇心を未来へつなげる「探究学習」

- 1年次は探究の手法を学び、自分の興味・関心を深める
- 2年次は探究型フィールドワーク研修を通して、学びを実社会へ広げる
- 3年次はこれまでの学びをもとに、将来の自分や進みたい分野を探究する

進路を考え、人生を設計する

- 大学見学会や学部学科ガイダンスを通して、自分に合った文理選択や進路を考える
- こまめな二者面談で、一人ひとりの個性や希望に応じた進路指導を行う
- 卒業生や社会人の講演会を通して、社会とのつながりや将来像を広げる



自ら学び、自ら動き、 自ら未来を描く

- 1年次に基礎学力を着実に身につけて自信を育み、2年次から特進選抜コースへ進む生徒もいる。
- 「探究発表会」では、先輩が後輩に探究活動の成果を発表し、学びの成果を共有。
- 土曜ゼミナールやボランティア活動を通して、自らの進路を主体的に考え、行動する力を養う。





3年間の流れ

基礎を固めながら、自分らしい進路発見へ。

基礎を整え、興味を広げ、将来の方向性を見つけながら、四年制大学進学へつなげていく3年間です。

1年

リメディアル教育を通して基礎・基本を見直し、学習習慣を整えながら、高校での学びに前向きに取り組む力を身につける。



2年

探究や進路学習を通して視野を広げ、自分に合った学びや将来の方向を探す。成績優秀者は、特進選抜コースへの転コースも可。



3年

一人ひとりに合った進路指導のもと、自分の強みを生かした大学進学へとつなげる。

主な合格先

明治学院大学・國學院大學・武蔵大学・獨協大学・日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学・東京都市大学・東京農業大学・東京電機大学・神奈川大学・関東学院大学・大東文化大学・東海大学・亜細亜大学・帝京大学・国士舘大学 など

時間割例(1年)

	月	火	水	木	金
1	探究	数学Ⅰ	数学A	体育	英語CⅠ
2	現代の国語	言語文化	現代の国語	体育	歴史総合
3	英語CⅠ	化学基礎	家庭基礎	科学と人間生活	化学基礎
4	音楽Ⅰ	地理総合	家庭基礎	歴史総合	探究
5	論理・表現Ⅰ	保健	音楽Ⅰ	数学Ⅰ	言語文化
6	科学と人間生活	数学A	数学Ⅰ	地理総合	LHR
7		英語CⅠ		論理・表現Ⅰ	



2年次は国語・数学・英語の3教科を共に学び、必修選択科目で自身の学びを広げ、3年次では理系・文系に分かれ、より学びを深める！

在校生の声

私は橘学苑に入学してから様々なことに挑戦することができています。部活動では、合唱部と軽音楽部を兼部しながら、勉強や委員会との両立を意識して学校生活を送っています。土曜ゼミナールでは幼稚園や高齢者施設のボランティア活動などにも参加し、実践的な学びを深めています。これらのことから、進路実現に向けて多様な学びができる環境が文理総合コースの良さだと思います。

文理総合コース在校生 M.Sさん





デザイン美術コース

本物に触れ、表現を磨く。感性と技術を学び、五美大現役合格を目指す。

基礎技術と表現力を高め、自分だけの作品世界を築きながら、美大進学を実現。

基礎からプロの視点へ、創造の土台を築く

- 美術・素描・デザインを基礎から段階的に学び、表現の土台を築く
- 五美大進学に向けて、個々に合わせた指導で技術を高める
- 課題制作では構想から完成まで丁寧に積み重ね、作品の完成度を高める
- 学年を超えた夏期特別プログラムで、集中力と持続力を養う

探究を通して、自分の表現を深める

- デジタルポートフォリオや企画発表、コンペを通して、伝える力を育てる
- 美術館や博物館鑑賞、作家研究を通して、美術を多角的に捉える力を養う
- 海外研修では、世界の美術・デザインや文化に触れ、感性と視野を広げる
- 作品の背景や根拠を深掘りし、「感覚」だけに頼らない表現力を育む

本気で美大を目指す進路指導

- 1年次から専門的な進路指導を行う、五美大現役合格に向けた美術教育
- 美術館や芸術家の講演会などで本物に触れ、進学後の学びを具体化する
- 親子参加型ガイダンスやオープンキャンパスにて、進路への理解を深める
- 東京藝術大学訪問なども活用し、表現者としての将来像を明確にしてい



仲間とつくる、ひとつの
大きな表現。

校内壁画共同制作

- 3年次には、コンペで選ばれた壁画案をもとに、全員でひと夏かけて校内壁画を制作。
- 個人制作とは異なる共同表現を通して、発想力・構成力・対話力を育てる。
- 一人では完成できない作品づくりを経験し、表現を社会へ開く視点を身につける。





3年間の流れ

基礎技術を磨きながら、自分らしい表現を探究し、作品として結実させる。

3年間を通して、五美大の総合型・一般選抜に対応できる実力と、表現者としての視点を育てます。

1年

観察力、描く力、構成する力を基礎から丁寧に身につけながら、美術表現の基本を学ぶ。多様な課題に取り組む中で、自分の手で形にするよこびを知り、表現者としての第一歩を踏み出す。



2年

基礎の上に、自分らしい発想や視点を重ねながら、作品に込めるテーマや意図を意識した制作へ進む。他者の作品や考えにも触れながら、表現の幅を広げ、自分ならではの表し方を探究していく。



3年

3年間で培った技術と発想を生かし、自分自身の問いやテーマと向き合いながら卒業作品を制作。表現を深く掘り下げ、作品として完成させる経験を通して、美大進学やその先の創作活動につながる確かな力を育てる。

主な合格先

東京藝術大学・多摩美術大学・武蔵野美術大学・女子美術大学・東京造形大学・日本大学(芸術学部)・京都芸術大学・大阪芸術大学・横浜美術大学など

時間割例(1年)

	月	火	水	木	金
1	科学と人間生活	論理・表現 I	素描	保健	歴史総合
2	英語C I	地理総合	素描	言語文化	英語C I
3	体育	歴史総合	素描	デザイン	言語文化
4	体育	英語C I	論理・表現 I	デザイン	科学と人間生活
5	美術 I	家庭基礎	現代の国語	数学 I	探究
6	美術 I	家庭基礎	数学 I	地理総合	LHR
7		数学 I		現代の国語	

在校生の声

デザインと美術の多岐にわたる分野を学ぶことができ、その経験が自身の進路や作品制作の道しるべになっていると感じます。また、自由に活動できる環境が整っていることも魅力です。個性豊かな仲間たちと時に笑い合い、高め合える場所です。

デザイン美術コース在校生 A.Sさん



美術・素描・デザインを1・2年次は7時間、3年次は10時間学び、多様な美術表現の学びから、自身の芸術表現を追究！

I 橘学苑の探究

探究の基礎から集大成へ。主体性を育む2年間の「軌跡」

本校では、一つの正解にとらわれない時代を生きる力を育むため、探究活動に力を入れています。身のまわりや社会の出来事に目を向け、自ら課題を見つけ、「問い」を立てることから学びが始まります。その問いに対して調査・研究を行い、情報を整理しながら思考を深め、自分なりの考えを導き出します。

1年次は探究の『学び型』を学び、調査・研究の進め方や考え方の基礎を身につけます。また、その成果を発表し、他者との対話を通して多様な視点に触れることで、判断力や表現力を高めています。

そして最後に振り返りを行い、学びを次の探究へとつなげます。

2年次はその学びを活かし、探究の集大成としてフィールドワークに実践的に取り組みます。こうした一連の取り組みを通して、高校時代に「自分は何をしたいのか」を見つめ、その実現に向けた土台を築きます。将来を見据え、自分の進むべき方向を描く中で、探究活動で得た経験は、大学や学部選択を主体的に考える力へとつながっていきます。

探究の出会い 高校1年特進選抜コース・文理総合コース

テーマ	協力・訪問先
博物館を利用した情報収集の方法を学ぶ	国立科学博物館
日本の伝統を次世代につなぐべきか？伝統産業について知り、考える	株式会社和える
ロボットと協働する未来	Future Lab HANEDA (川崎重工)
国際交流シェアハウスでグローバルizmについて考える	ボーダレスハウス株式会社
墨田区で雨水活用により水害を防ぐ取り組みを学ぶ	墨田区
ごみ拾い体験を通して未来の持続可能な生活スタイルを考える	NPO法人国際ボランティア学生協会
医療者だけじゃない！社会全体で“がん”に向き合う	一般社団法人CancerX
空き家DIYで防災拠点に？！循環する防災まちづくりを考える	株式会社Solar crew
文化的観光地における歴史・観光・防災・伝統文化を考える	浅草・鎌倉
闘病中の外見的なコンプレックスを“お化粧の力”で克服する取り組みについて学ぶ	日本臨床化粧療法士協会
“顔の見える電力”の取り組みから再生可能エネルギーの未来を考える	株式会社UPDATER
外国にルーツがある方々との対話で多文化共生を考える	株式会社Culmony
補助犬と一緒に“ユニバーサルな世界”について考える	日本補助犬情報センター
世界で起こる“児童労働”の現状から自分の生活について考え直す	フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
子育てとキャリアを両立させるために必要なことを考える	ikumado

(2025年度実施例)

2年次研修

探究を更に深めるために、2年次にはコース別に研修旅行を実施しています。

特進選抜コース

✈ マレーシア研修旅行

特進選抜コースでは、急速な経済発展と多様な文化が共存する「マレーシア」を舞台に、持続可能な未来(SDGs)を模索します。単なる観光旅行ではなく、現地の経済・教育・環境の最前線に触れる、アカデミックな5日間です。

■ 探究ポイント

多文化共生

ASEANの
経済成長

生きた英語と
つながる

地球の未来へ
アクション

文理総合コース

文理総合コースでは、国内外7つのフィールドから自ら選択する探究型研修を実施。震災復興、地域活性、平和、そして国際支援——。各地が抱える固有のテーマに向き合い、現地の方々との対話を通じて、よりよい未来を創造するための「課題解決力」を実践的に育みます。

探究学習における学びのプロセス



✈ 探究型フィールドワーク研修旅行

フィールドワーク先

(2026年実施)

インドネシア バリ	生きるということ SDGs×伝承
ベトナム	半永久的な支援に必要な 社会の仕組みづくり
台湾	SDGs×歴史
宮城 (南三陸・石巻・ 松島・仙台)	震災学習×未来をつくる
長野 (東信)	SDGs×地域活性
長崎 (対馬・長崎)	SDGs×平和学習
鹿児島 (屋久島・種子島)	自然の中での人間の 在り方を考える

デザイン美術コース

✈ フランス (パリ) 研修旅行

デザイン美術コースでは、フランス・パリを訪れ、教科書で見た名画の本物が目の前にある感動、そして数千年の歴史が紡いできた芸術文化の真髄に触れます。創作の原動力を手に入れ、自らの表現を世界へと広げるための、一生モノの5日間です。

探究ポイント

模写で技術の
答え合わせ

歴史から
学ぶ

磨かれる
審美眼

至高の傑作と
向き合う



I 施設紹介

光と緑に包まれた充実の学び舎。
この場所で、一步步自分の未来を切り拓こう。

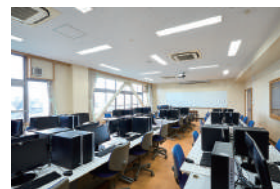
① 1号館



普通教室



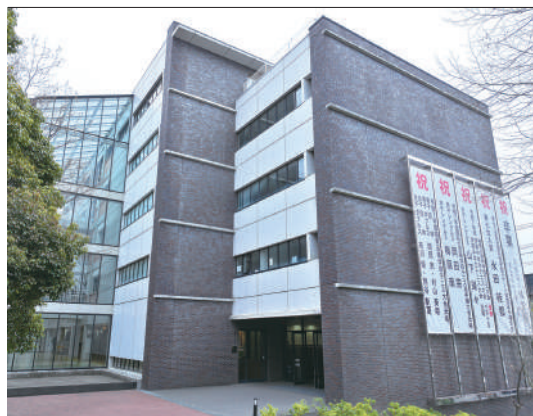
STUDY ROOM



情報教育室



② 2号館



外観



普通教室



情報教育室



③ 土光敏夫記念体育館



ファラデー室



図書室



2階ラーニング・コモンズ



調理室



茶室



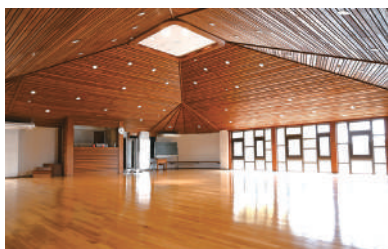
3階ラーニング・コモンズ



④ SAKURA DOME



外観



5 音楽堂(橘ホール)



5 音楽堂(バッハ・モーツァルト)



6 ハードコートグラウンド



7 運動場

I 制服紹介



◀制服の詳細は
こちら

冬服

Winter style

濃紺色を基調としたプレザースタイルのフォーマルで落ち着いた雰囲気。気温に合わせて、ベストやセーターの着用も可能です。冬・夏とも、女子のボトムスにはスラックスも用意されています。



◀女子スラックス

夏服

Summer style

シャツと男子スラックス、女子はスカートの組み合わせで、さわやかな印象を与えます。暑い時期を快適に過ごせるよう、ポロシャツの着用も可能です。



体操服

Gym clothes

寒い時期はジャージ、夏は軽量のTシャツとハーフパンツの組み合わせで、屋外活動や体温調節に最適です。ジャージの胸元とTシャツの袖に校章がはいっています。



SPORTS CLUB 運動部



部活動

CLUB



- ① 硬式テニス部
- ⑤ 硬式野球部
- ⑨ 卓球部

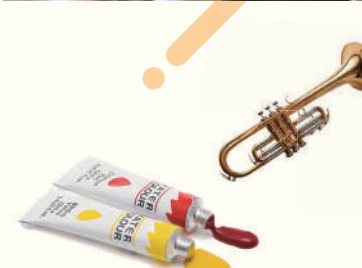
- ② バレーボール部
- ⑥ サッカー部
- ⑩ 陸上競技部

- ③ 弓道部
- ⑦ バドミントン部
- ⑪ ダンス部

- ④ バスケットボール部
- ⑧ 剣道部

CULTURE CLUB

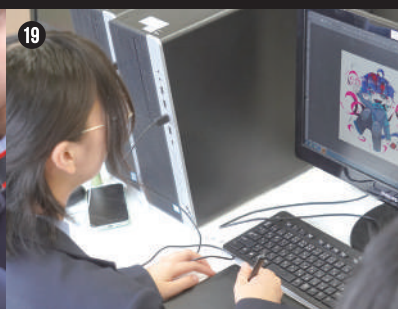
文化部



ACTIVITIES



◀部活動の詳細は
こちら



12 伝統文化部・箏曲

16 音楽部・吹奏楽

20 音楽部・合唱

24 自然科学部

13 ライフクリエイイト部

17 芸術創作部・漫画

21 軽音楽部

14 伝統文化部・競技かるた

18 芸術創作部・写真

22 茶華道部

15 芸術創作部・美術

19 芸術創作部・グラフィックデザイン

23 演劇部

I 年間行事

行事を通じて深まる絆は卒業しても消えない宝物。
かけがえのない三年間を、ここで一緒に作り上げよう！



4

Apr.

- 1 入学式 ● 全校模試 I ● 防災訓練 I
- 生徒総会 ● 創立記念日

5

May

- 1学期中間考査

6

Jun.

- 2 体育祭(スポーツフェスティバル) ● 大学見学会(高1)
- 進路ガイダンス(高2・3)

7

Jul.

- 1学期末考査 ● 全校模試 II ● 芸術鑑賞会(高2)
- 夏期講習 I ● 油絵合宿(デザイン美術コース1年)
- 夏期短期海外研修(希望者)

8

Aug.

- 夏期講習 II ● 部活動夏期合宿

9

Sep.

- 防災訓練 II ● 全校模試 III
- 進路ガイダンス(高2)

10

Oct.

- 2学期中間考査 ● 3 文化祭(橘花祭)

11

Nov.

- 4 研修旅行(高2) ● 全校模試 IV
- 芸術鑑賞会(高1)

12

Dec.

- 2学期末考査 ● 卒業作品展(デザイン美術コース3年)
- 冬期講習

1

Jan.

- 5 音楽祭
(特進選抜コース・文理総合コース1年 デザイン美術コース2年)
- 全校模試 V ● 6 校内卒業作品展(デザイン美術コース3年)
- 全校英検受検

2

Feb.

- 生徒総会 ● 3年生を送る会

3

Mar.

- 卒業式 ● 学年末考査
- 合格体験から学ぶ会 ● 7 探究発表会

(2026年度)



I 進路データ

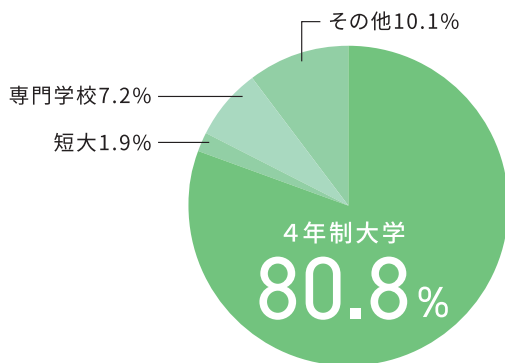


◀進学データの
詳細はこちら

毎年多くの生徒が、希望の進路を実現しています。
目標達成のための取り組みをサポートし、輝く未来へとつながります。



2025年度 進学状況



2025年度 主な合格実績

東京藝術大学	信州大学	神奈川県立保健福祉大学	都留文科大学
立教大学	中央大学	法政大学	学習院大学
成城大学	明治学院大学	獨協大学	國學院大學
武蔵大学	日本大学	東洋大学	駒澤大学
専修大学	東京電機大学	東京農業大学	神奈川大学
関東学院大学	大東文化大学	東海大学	亜細亜大学
帝京大学	国士舘大学	津田塾大学	東京女子大学
日本女子大学	多摩美術大学	武蔵野美術大学	東京造形大学
女子美術大学	日本大学芸術学部		など

卒業生の声 | 合格体験記



◀「卒業生の
声」をみる

「後悔したくない」一心で決断。自律した計画で両立を実現



高2の夏、先生の勧めで志望校を意識し始めました。一般選抜一本の予定でしたが、助言を受け公募制入試への挑戦を決意。多忙な日々にも焦る時もありましたが、優先順位を明確にした計画で乗り越えました。客観的な助言を素直に実行し続けたことが、現役合格への大きな要因です。

E.Uさん 2025年度文理コース特別進学クラス卒業
信州大学 繊維学部 応用生物科学科

隙間時間を活用して夢を形に！部活と両立する自律計画



理想の看護師像と大学の理念が合致し、受験を決意しました。多忙なテニス部と両立するため、隙間時間の活用と毎日の振り返りを徹底。先生や友人を頼り、課題を一つずつ解決したことが自信に繋がりました。早めの準備こそが、合格を手繰り寄せる秘訣だと実感しています。

K.Sさん 2025年度文理コース総合進学クラス卒業
神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部 看護学科

挫折をバネに！学校の環境をフル活用した逆転合格



公募制入試の不合格後、即座に気持ちを切り替え、一般受験への猛追を開始しました。塾には通わず、学校の自習室を拠点に先生方を信頼して頼り抜くことで、短期間で対策を万全に。挫折を成長の糧とし、最後まで自分を信じて机に向かい続けた不屈の精神が、最高の結果を生み出しました。

M.Yさん 2025年度文理コース特別進学クラス
法政大学 社会学部 社会政策科学科

弱さと向き合い1日最大16時間の猛勉強で掴んだ栄冠



3年の秋、遅いスタートに焦りもありましたが、先生への相談を機に「逃げない」と決意。受験期には毎日最大16時間の猛勉強に励み、タスク管理で苦手分野を徹底的に潰しました。周囲の支えを力に変え、最後まで諦めず走り抜けたことが、志望校合格への扉を開きました。

Y.Tさん 2025年度文理コース総合進学クラス卒業
津田塾大学 学芸学部 多文化・国際協力学科

自主制作を強みに。表現の核を突き詰め、切り拓いた道



「なぜ描くのか」を自問自答し、自身の興味の共通点を探ったことが面接での突破口になりました。日々の課題に妥協せず向き合い、積み重ねた自主制作は、自分だけの確固たる武器になります。先生の協力も仰ぎ、表現を極限まで追求したことが、合格への確かな鍵となりました。

H.Uさん 2025年度デザイン美術コース卒業
武蔵野美術大学 造形学部 油絵学科

「踏み出す力」をくれた



高校生の頃、藝大を目指そうなんて自ら考える程の自信はありませんでした。闇雲に絵を描き続けていた私を奨励し、背中を押してくれた橘学苑の先生方や仲間たちがいてくれなければ、今の自分はなかったと思います。温かでありながら情熱的な環境は、とても良い刺激を与えてくれました。

S.Yさん 2023年度デザイン美術コース卒業
東京藝術大学 美術学部 絵画科

(コース名の表記は在籍時のもの)

INFORMATION

学校説明会(要予約)

7/25 土 10:00～11:30
13:00～14:30

TG **8/22** 土 10:00～14:00
フェス

9/26 土 10:00～11:30
13:00～14:30

10/10 土 10:00～11:30
13:00～14:30

10/24 土 9:30～10:00

10/31 土 10:00～11:30

11/ 7 土 10:00～11:30

11/23 月祝 10:00～11:30
13:00～14:30

11/28 土 9:30～10:15
11:15～12:00

個別相談会(要予約)

11/28 土 10:00～

個別見学会 (要予約)
随時実施中 時間はHPにて公開

橘花祭<文化祭>(要予約)

10/24 土 一般公開します

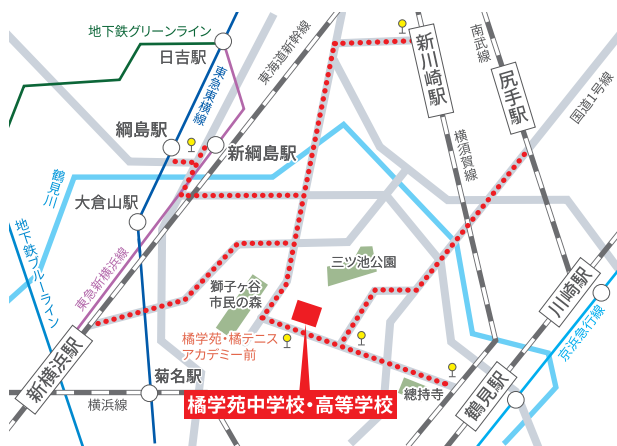
※予約は学校HPからお申し込みください。※お車でのご来校はご遠慮ください。

※ご来校の際は上履きをお持ちください。

※上記の日程は変更する可能性があります。事前に学校HPをご確認ください。



ACCESS



■鶴見駅(JR 京浜東北線/京急本線)

JR 鶴見駅西口より臨港バスで約10分「橘学苑・橘テニスアカデミー前」下車
・バス停9・10番: 新網島/ 新川崎/ 新横浜/ 駒岡車庫行き
・バス停1番: 馬場七丁目行き

■網島駅(東急東横線)・新網島駅(東急新横浜線)

新網島駅南口より臨港バス約20分「橘学苑・橘テニスアカデミー前」下車
・バス停1番: 03系統 鶴見駅西口行き

■新横浜駅(JR 横濱線/横浜市営地下鉄ブルーライン/相鉄・東急新横浜線)

駅より臨港バス約25分「橘学苑・橘テニスアカデミー前」下車
・バス停7番: 02系統 鶴見駅西口行き

■新川崎駅(JR 横須賀線)

新川崎交通広場(駅から徒歩5分)より臨港バス約20分
「橘学苑・橘テニスアカデミー前」下車 ・バス停1番: 04系統 鶴見駅西口行き

■尻手駅(JR 南武線)

バス停国道尻手より臨港バス約15分「三ツ池口」下車(徒歩10分)

 橘学苑高等学校

〒230-0073 横浜市鶴見区獅子ヶ谷 1-10-35
TEL. 045-581-0063 FAX. 045-584-8643

<https://www.tachibana.ac.jp/>

HP・公式SNSアカウント

HP



LINE



Instagram



土光敏夫先生生誕130年記念事業



足跡を辿る